

神石高原



CONTENTS

認知症を理解する講座	②
農地中間管理事業 町立病院からのお知らせ	③
地域おこし協力隊活動だより 総合教育会議を開催	④
定住型住宅団地「星の里いせき」今月末で委託現地案内所を終了/宝くじコミュニティ事業/食育ミニ知識	⑤
TOPICS&NEWS	⑥
町からのお知らせ 「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間 他	⑦

バスケットニュース 消費生活相談窓口から	⑧
行事カレンダー	⑨
油木高校ジャーナル/トマト仙人便り	⑩
図書館だより	⑪
保健福祉センターだより	⑫
暮らし広場	⑬
ふるさと納税にお礼のメッセージを 神石高原町生き活きネットワーク	⑭

今月の表紙

涼しげに色づくヒゴタイ

町の花に指定されているヒゴタイの花が涼しげに色づきました。ヒゴタイは瑠璃色の小さな筒状の花が直径5センチほどの球状に集まって咲きます。町内では少量ではありますが、山野草の里（神石地区）、神石公民館、上豊松コミュニティセンター、光信寺の湯ゆっくらなどで観ることができます。

<http://www.jinsekigun.jp/>

神石高原町

検索

認知症を正しく理解し、 みんなで支え合うまちづくりを目指して

認知症は誰にでも起こりうる脳の病気です。

1人でも多くの方に「認知症サポーター」という応援者になっていただき、認知症になられた方も住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指し「認知症サポーター養成講座」を開催します。

『認知症を理解する講座』

第1回

◆日時 9月6日(火) 午後2時～3時30分

◆場所 油木山村開発センター

第2回

◆日時 9月27日(火) 午後2時～3時30分

◆場所 総合交流センターじんせきの里

◆申込み 不要

◆参加費 無料

◆内容 認知症キャラバンメイトによる講演と寸劇
認知症サポート医・服部文子先生(神石高原町立
病院副院長)の講演

※第1回も第2回も内容は同じです。

講座を受講された方には認知症の方を応援する証として「オレンジリング」をお渡ししています。



◆お知らせ

認知症サポーター養成講座を受講した店・事業所としてステッカーを交付しました。

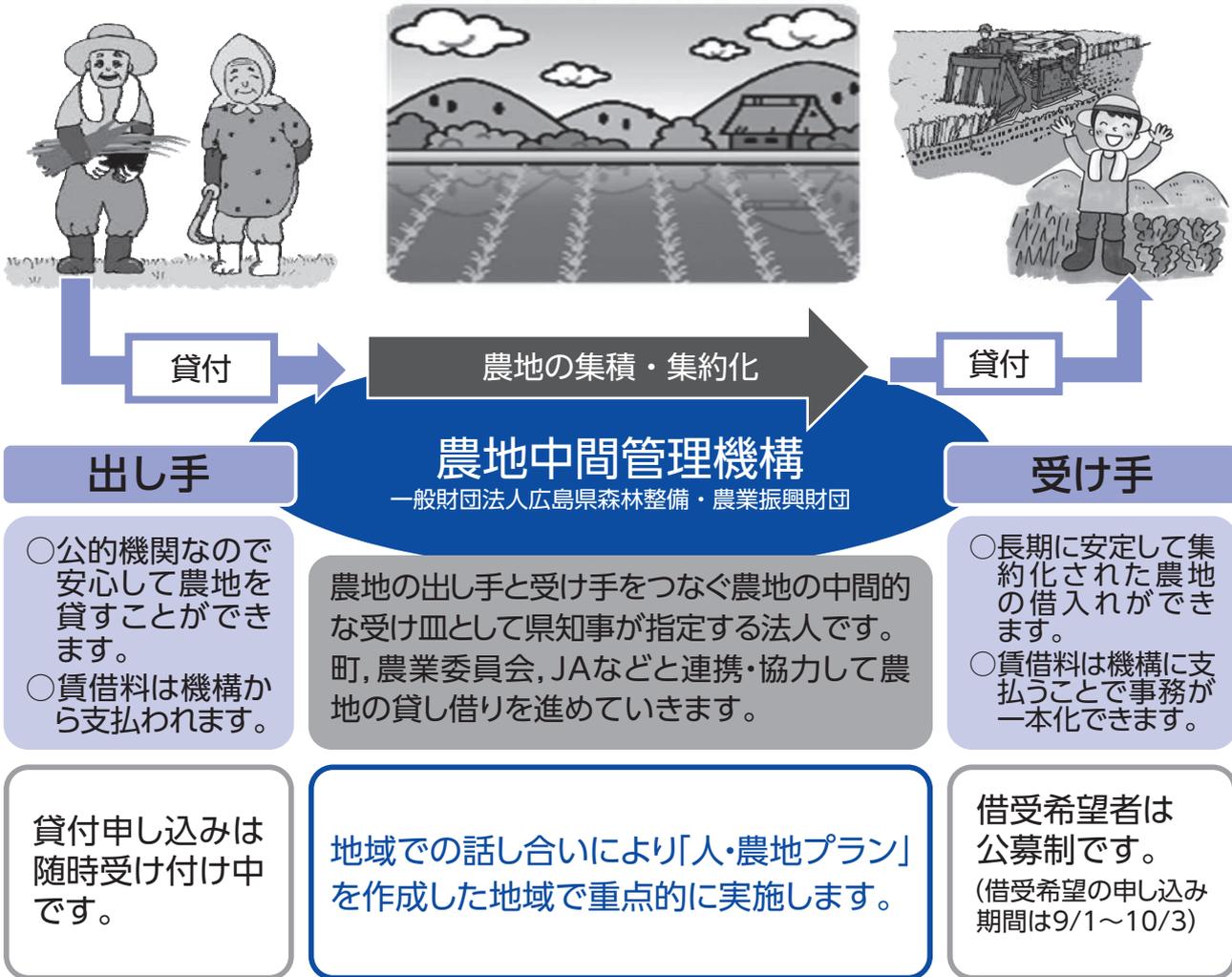


お店の入り口にステッカーを貼りました。

この度、三和・いまよしマートさんに認知症サポーター養成講座の受講済み証とするステッカーを交付しました。このステッカーが貼ってあるお店は、認知症について正しく理解され、認知症の方やそのご家族をサポートしていきます。皆さんも認知症サポーターという応援者になって、地域全体で応援していきましょう。

農地中間管理事業を活用してみませんか？

農地中間管理事業とは、平成26年度から始まった農地の新しい貸し借りのしくみです。



町立病院からのお知らせ

町立病院周辺の清掃ボランティア活動

「神石高原町立病院を守る会」のメンバー30名が、7月17日の午前7時30分から町立病院周辺の草取りや植木の剪定などを行われました。

作業開始直後はあいにくの雨模様でしたが、メンバーの手際よい作業により1時間程度で、植え込みの中や医師公舎の周りまで、すっかり綺麗になりました。

町立病院を守る会はこうしたボランティア作業を年間3回実施されており、次回は11月に予定されています。



地域おこし

協力隊活動だより

その 34

地域おこし協力隊

村上 勇太

『多様性』を活かすための

『受容性』

小野（油木地区）に移住することになった僕ですが、現在、今年3月末まで地域おこし協力隊員であった1名と、隊員である僕の2名が移住しています。2名といっても両者とも家族がいるので合計6名での定住となりました。

この短期間に高齢化率60%超えの地域がここまで地域力を伸ばしたのには理由があります。僕はその大きな要因の1つが『多様性』だと思っています。小野では、毎月1回『小野の将来を話し合う会』という場があります。これは地域の未来を、さまざまな視点で話し合う会で、今では地域住民と協力隊だけではなく、外部の大学生や地域コンサル会社の方も参加するようにになりました。そしてそれぞれが、好きなことを対等な立場で

話し合い、收拾がつかなくなることも多々ありますが、1つの着地点に収まります。このおかげで、小野は1歩ずつステキな未来に向かって前進をしています。

よく、組織などでは『多様性』が大事だ！と言われますが、実際に多様な人材を入れて機能するのはなかなか難しいことです。

ではなぜ、小野ではそれが機能したのか。それは『多様性』をお互いが尊重し合い、自分の意見を言いやすい『受容性』の心をそれぞれが大事にしているからだと思っています。

ステキなアイデアと意見が飛び交う小野の将来を話し合う会が、僕は毎回楽しみです。

来月はどんなアイデアが出るかなー？



郷土愛を育む教育を柱に

総合教育会議を開催

町長と教育長および教育委員で構成する町総合教育会議が7月5日、三和共同福祉施設で開催されました。

会議の冒頭、牧野町長から、これまで町長として取り組んできた教育環境充実に係る諸施策や油木高校への支援について触れるとともに、町は人口倍增政策を掲げ、あらゆる施策を推進していく考えが示されました。

教育委員からは、「教育環境の整備に関して、今後の児童・生徒数の推移から学校の適正配置について、あらためて考えていく時期にきている」「生涯学習については、公民館と協働支援センターの関係がどのような形になっても、高齢者・地域との関わりや、日本の良き伝統を継承していく基盤となるような体制づくりをしてほしい」などの意見が出されました。

町長からは、「教育環境の整備については教育委員会できちんやり議論してほしい」「本年度、新たに策定する本町の教育大綱や教育行政施策には、ぜひ『郷土愛を育む教育』を柱のひとつにしてもらいたい」旨の意向が示されました。



宝くじコミュニティ事業を活用しました！

上自治振興会（会長 山本喜久）では、地域コミュニティ活動に使用する備品（やぐらステージ、音響機器、ワンタッチテントなど）を購入されました。

この備品は地域コミュニティ活動の一層の増進のために活用されます。



定住型住宅団地「星の里いせき」 今月末で委託現地案内所を終了

平成22年5月、神石高原町が同町井関に造成した定住団地「星の里いせき」は分譲開始から6年が経過し、全86区画のうち67区画（約80%）が子育て世代を中心に分譲され、50世帯を超える大きな班（行政区）となりました。

また、保育所や小学校に通う子どもたちでにぎわい、地域に活気を与える団地となりました。

おかげさまで好評を得ましたが、分譲区画も残り少なくなりました。関心のある方はお早めにお問い合わせください。



お問い合わせ先 まちづくり推進課 ☎89-3352



毎月19日は食育の日

☆つくってみんない 食べてみんない えいようまんてん きょうしょく 栄養満点ひろしま給食

広島県では、学校・家庭・地域が一体となった食育を推進するため「ひろしま給食100万食プロジェクト」として、10月の「ひろしま食育ウィーク」に約20万人の子どもたちに「ひろしま給食」を提供しています。今年度も「ひろしま給食」のキャッチコピーとレシピが募集され、統一メニューなどが決定されました。

最優秀レシピの「タコタコライス」は、ご飯やパン、麺にも合うレシピです。学校給食では、ひろしま食育ウィーク期間中に、「ひろしま給食」統一メニュー「タコタコライス」を提供するとともに、地域の特色を生かした副食メニューを検討していきます。

ご家庭や地域でも、栄養満点のひろしま給食をつくって、食べてみてください。



タコタコライス レシピ

材料 分量4人分

精白米	2合	カレー粉…… 小さじ1 塩…………… 少々 こしょう…… 少々 オイスターソース …………… 小さじ4 トマトケチャップ …………… 小さじ1 しょうゆ…… 小さじ1
たこ(ゆで)	80g	
酒	小さじ1/2	
豚ひき肉	60g	
玉ねぎ	1個	
小松菜	60g	
トマト(缶)	80g	
キャベツ	120g	

作り方

- ① 1cm角程度にカットしたたこをボイルし、酒をふりかける。
- ② 豚ひき肉、みじん切りにした玉ねぎを炒める。
- ③ 火が通ってきたら、トマト缶、細かく刻んだ小松菜を加えてさらに炒め、Aで味つけをし、最後に①のたこを加える。
- ④ キャベツは千切りにして、ボイルしておく。
- ⑤ 炊きあがったご飯に、④のキャベツをのせ、その上に③の具を盛り付ける。

神石高原町食育推進ネットワーク協議会 食農教育部会

梅雨の合間に、「ウォーキング大会」を開催しました!!



6月30日、神石高原ディアガルテンで開催したウォーキング大会では、68名の参加者と共に緑鮮やかな木々のもと、4km・2km・森林セラピーコースを歩きました。開会式では、上豊松自治振興会の「健康づくり事業」(万歩計を利用した、歩数集計)について紹介をしていただきました。

参加者からは、「久しぶりに汗がかけて、良かった」「気持ちよく歩けた」などの感想が聞かれた。この大会をきっかけにウォーキングに興味を持ち、自分に合った運動習慣を継続されることを期待されます。



生演奏を体験 ～小中巡回演奏会～



7月11日から14日まで、町内の小中学校で巡回演奏会を開催しました。今年にはチェロ、ヴァイオリン、ピアノの女性3人のユニット「ピアノトリオ・ミューゼ」の方々をお迎えし、児童生徒は美しく優雅な音色に耳を傾け聴き入っていました。コンサート途中には各楽器の仕組みをわかりやすく説明していたり、実際に楽器を演奏させていただく場面もあり、子どもたちや先生は興味深く楽器に触れていました。また、ミューゼの方々とこの合唱や先生との合奏での共演もあり、とても有意義なコンサートとなりました。



イングリッシュ・フェスティバル開催



7月14日、ENGLISH FESTIVAL in JINSEKIKOGEN 2016を、やまなみ文化ホールで開催しました。町内の中学生たちによる暗唱大会では、発音や表現などに気を付けながら発表し、審査員の方々からも好評をいただきました。今年度は、帰国生徒によるスピーチも行われ、外国での体験を共有することができました。また、町内5小学校6年生児童による「幸せなら手をたたこう」の英語での合唱は、元気いっぱいな歌声と振り付けで、客席を笑顔にしてくれました。後半は、油木高校生による英語でのディベートや、ALTのジャミレ先生によるスピーチが行われるなど、英語を楽しくみながら学習できる1日となりました。



町の活性化に向けた総合的な学習 「ゆずの馬路村」から学びました

7月19日、三和中学校3年生と三和小学校6年生合同の総合的な学習(地域活性化)の時間に、「ゆず」を活用した取り組みで実績を上げられる高知県馬路村J A常務理事の木下彰二氏を迎え、「馬路村から学ぶ」と題して講話とアイスカッションが行われました。



アイデアを凝らした馬路村活性化の取り組みに、児童生徒たちは興味を持って話を聞いていました。また、話の途中にはマジックの披露もあり、木下氏とのアイスカッションは和やかな雰囲気の中、あつという間に時間が過ぎていきました。三和中学校では、この度学んだことを、今後の町への提言へとつなげていきます。



まちづくり推進課

☎09-33332

▼全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間

法務局・地方法務局および都道府県人権擁護委員連合会では、虐待や差別など、高齢者や障害者をめぐる、さまざまな人権問題を積極的に把握し、問題解決の援助を行うための人権相談所を常時開設しています。

9月5日(月)から11日(日)までを、全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間とし、広島法務局および広島県人権

擁護委員連合会においても、相談時間を延長して電話相談に応じます。

●電話番号

☎0570・003・110

(全国共通人権相談ダイヤル)

●実施期間

・9月5日(月)～11日(日)

午前8時30分～午後7時

*土・日曜日は午前10時から午後5時まで

産業課

☎09-33327

▼蜜蜂を飼っている方、これから飼いたいと考えている方へお知らせ

養蜂を振興するために、蜜蜂の群の適正配置に関する取り決めが、養蜂振興法や広島県みつばち転飼条例に定められています。

蜜蜂を趣味であっても飼育する場合には、飼育届や転飼許可申請書(蜜蜂を移動して飼育する場合)を県知事に提出する必要があります。

①毎年1月31日までに飼育届を提出してください。(蜜蜂を初めて飼育する場合、飼育場所の変更または群数を増やす場合)

飼育届の提出に当たり、近隣の飼育者と事前に場所や規模に問題がないかを話し合ってください。

きます。

②転飼許可申請書は前年の9月30日までに提出してください。

(広島県養蜂組合の組合員以外の方、蜜蜂を異動させて飼育される方で、広島県養蜂組合員の組合員以外の方は、転飼許可申請書の提出期限がこれまでよりも1カ月早くなります。)

●お問い合わせ先

広島県東部畜産事務所

〒720・8511

福山市三吉町1・1・1

☎084・921・1311

(内線3906)

保健課

☎09-33366

▼平成28年度高齢者インフルエンザ予防接種事業の実施について

申込方法が変わります!

町では高齢者のインフルエンザ感染予防のため、インフルエンザ予防接種費を全額助成します。町立病院・鈴木クリニック・吉實クリニック・赤木医院で接種する場合は、医療機関に直接お申し込みください。

町外の医療機関で接種する場合は、役場の各窓口へお申し込みください。(医療機関への連絡は別途必要です。)

申込用紙は役場各窓口へ備え付けています。

なお、申込の受付開始は9月15日(木)からです。

※接種当日には、予診票にあらかじめ必要事項を必ずご記入の上、医療機関に持参してください。予診票は役場各窓口と各医療機関窓口へ設置するとともに、9月には各自治振興会

への配布を予定していますので、こちらもご利用ください。

※60歳から64歳での接種を希望する方(いわゆるハイリスクの人)は事前に役場保健課へご相談ください。

※赤木医院での接種を希望する方は、ワクチンの数量把握のため9月30日(金)までに医療機関へご予約ください。

●対象者(※年齢は接種日時点)

- ①65歳以上の方
 - ②60歳から64歳の方で、心臓・腎臓または呼吸器の機能に自己の身の辺の日常生活が極度に制限される程度の障害を有する方、および、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方
- (医師の診断書または身体障害者手帳の写しなどが必要です。)

▼ジカ熱・デング熱の感染源 ヒトスジシマカにご注意!!

夏は蚊が発生しやすい時期です。特にヒトスジシマカにはジカ熱などの病気を持っているものもいます。病気をうつされないためには次のことが大切です。なお、海外渡航時にも虫除け剤(ポンプタイプなど)の携行をおすすめします。



①蚊を発生させない!

雨ざらしになった空き缶や植木鉢の皿などにできた水たまりを放置しない。

②蚊にさせられない!

外遊びをする時は、虫除け剤を使うこと。山などに行く時は、長袖・長ズボンを着用する。

ヘリコプターで空中散布



(農)高原ファーム光信では、20年前からヘリコプターによる稲の病虫害防除を年2回行っています。7月27日、青々と育った稲を揺らしながら、全長約3メートルの無人ヘリコプターが空中散布を行いました。朝5時から開始し、約4時間かけて15haの防除を終えました。(農)高原ファーム光信

楽しかった夕涼み会

7月16日、とよまつ保育所で初の取り組み「夕涼み会」を開催し、保育所関係者や地域の方々約180名の方に参加いただきました。会場では、カレーライス、ヨーヨー釣り、影絵当てクイズ、打ち上げ花火、また教室には園児向けの巨大迷路など内容盛りだくさんで大変にぎやかに盛り上がりました。たくさんご参加いただきありがとうございました。(とよまつ保育所)



神石高原 BASKET NEWS

バスケット
ニュース

広報神石高原では、みなさまからのお便りやお知らせ・俳句など、お待ちしております。みなさまでこのページをご活用ください。

あて先

〒720-1522 神石高原町小畠2025
神石高原町役場まちづくり推進課「神石高原バスケットニュース」係
E-mail jk-kouhou@town.jinsekikogen.hiroshima.jp



神石郡美術展開催のご案内

第25回神石郡美術展を、9月18日(日)～22日(木)に総合交流センターじんせきの里で開催します。より多くの方に、町内の方が作り上げた作品の数々に触れていただきたいと思ひます。多数のご来場をお待ちしております。(神石郡美術協会)

神小トランペット鼓隊ミニコンサート

7月30日、総合交流センターじんせきの里で神石小学校トランペット鼓隊&金光ウインドアンサンブルミニコンサートを開催しました。前日から強化練習に取り組み、当日は金光ウインドアンサンブルの方々に直接指導いただきました。コンサートでは新曲GReeeeNの「キセキ」などを合同演奏し、約150名の観客に披露しました。(神石小学校)



まちづくり推進課 ☎89-3332

生活
消費
相談
窓
から

神石高原町
消費生活情報

買え買え詐欺に注意

「大手会社の株を買わないかと電話で勧誘されて、意味が分からず断ったら、別な会社から何度も有利な条件で勧誘されて困惑している」このような相談が寄せられています。

実在する大手企業の株や社債などが販売されているかのように装って勧誘し、お金を支払わせようとする詐欺の手法です。

大手企業の名前を出すことにより消費者を信用させようとするますが、名前が使われた企業が社債などの勧誘を個人向けに行うことは、ほとんどありません。購入を持ちかける業者が、大手銀行や証券会社の名をかたっているケースもあります。

いったんお金を支払ってしまおうと取り戻すのは極めて困難です。うまい話には耳を貸さず、きっぱり断りましょう。



消費生活についてお困りのことがありましたらお気軽にご相談ください。

消費生活相談専用ダイヤル ☎89-3088

●巡回相談日

8月25日(木) 午前10時～午後3時 役場油木支所
9月21日(水) 午前10時～午後3時 役場神石支所
なお、本庁では毎日相談を受け付けています。

行事カレンダー

平成28(2016)年 8月➡9月

8月

15	月	帝釈峡神龍湖スタンプラリー (神龍湖湖畔) 問 神石高原町観光協会 ☎85-2201 成人式 (さんわ総合センター) 問 生涯学習課 ☎89-3344
16	火	保育所開放 10:00~11:00 (いずみ保育所) 問 ☎87-0099
17	水	神石高原サロン 10:00~15:00 (陽光の里文化ホール) 問 保健課 ☎89-3366 育児相談 14:00~16:00 (保健福祉センター) (要予約) 問 保健課 ☎89-3366
18	木	
19	金	家族関係相談 14:00~16:00 (保健福祉センター) (要予約) 問 保健課 ☎89-3366 高血圧予防教室 10:00~11:30 糖尿病予防教室 13:30~15:00 (保健福祉センター) 問 保健課 ☎89-3366 保育所開放 10:00~11:00 (とよまつ保育所) 問 ☎84-2132
20	土	絵本のおはなし会 14:00~ (シルトピアカレッジ図書館) 問 ☎82-2002 帝釈峡納涼夏祭り (トレイルセンターしんりゅう湖前駐車場) 問 帝釈峡夏祭り実行委員会 ☎080-1635-2458
21	日	図書館まつり 10:00~ (シルトピアカレッジ図書館) 問 ☎82-2002
22	月	
23	火	保育所開放 10:00~11:00 (こばたけ保育所) 問 ☎85-2718 子育て相談 13:00~17:00 (こばたけ保育所) 問 ☎85-2718
24	水	高血圧予防教室 10:00~11:30 糖尿病予防教室 13:30~15:00 (役場豊松支所) 問 保健課 ☎89-3366 平和の千羽鶴献呈 (広島平和公園) 問 生涯学習課 ☎89-3344
25	木	消費生活相談会 10:00~15:00 (役場油木支所) 問 消費生活相談窓口 ☎89-3088 健康づくり講演会「アルコール依存症について」 15:00~17:00 (三和公民館) 問 保健課 ☎89-3366
26	金	おひさま広場 カフェたいむ 10:30~11:30 (豊松老人福祉センター) 問 おひさま広場 ☎82-2260
27	土	
28	日	神石高原町消防大会 (三和中学校グラウンド) 問 総務課 ☎89-3330 映画鑑賞会「劇場版トムとジェリーの大冒険」 14:00~ (シルトピアカレッジ図書館) 問 ☎82-2002
29	月	京都大学交響楽団演奏会 (さんわ総合センターやまなみ文化ホール) 問 生涯学習課 ☎89-3344
30	火	高血圧予防教室 10:00~11:30 糖尿病予防教室 13:30~15:00 (油木コミュニティセンター) 問 保健課 ☎89-3366
31	水	おひさま広場 オリジナルバッグを作ろう 10:30~11:30 (シルトピアカレッジ図書館) 問 おひさま広場 ☎82-2260
1	木	
2	金	
3	土	絵本のおはなし会 14:00~ (シルトピアカレッジ図書館) 問 ☎82-2002
4	日	
5	月	

9月

6	火	おひさま広場 ふれあいあそび 10:30~11:30 (シルトピアカレッジ図書館) 問 おひさま広場 ☎82-2260 心の健康相談 13:00~15:00 (保健福祉センター) (要予約) 問 保健課 ☎89-3366 高血圧予防教室 10:00~11:30 糖尿病予防教室 13:30~15:00 (総合交流センター-じんせきの里) 問 保健課 ☎89-3366 行政相談会 9:30~11:30 (豊松支所) 問 総務課 ☎89-3330
7	水	保育所開放 10:00~11:00 (くるみ保育所) 問 ☎85-3329
8	木	保育所開放 10:00~11:00 (油木保育所) 問 ☎82-0906
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	おひさま広場 教育資金講座 10:30~11:30 (シルトピアカレッジ図書館) 問 おひさま広場 ☎82-2260 アルコール相談 14:00~16:00 (保健福祉センター) (要予約) 問 保健課 ☎89-3366
14	水	健康づくり講演会「高血圧予防について」 13:30~15:00 (三和公民館) 問 保健課 ☎89-3366
15	木	おひさま広場 親子でふれあい体操 10:30~11:30 (小島交流会館) 問 おひさま広場 ☎82-2260 はじめまして赤ちゃん応援教室 14:00~15:00 (保健福祉センター) 問 保健課 ☎89-3366
16	金	保育所開放 10:00~11:00 (とよまつ保育所) 問 ☎84-2132 家族関係相談 14:00~16:00 (保健福祉センター) (要予約) 問 保健課 ☎89-3366
17	土	おひさま広場 わくわくあそび 10:30~11:30 (シルトピアカレッジ図書館) 問 おひさま広場 ☎82-2260 絵本のおはなし会 14:00~ (シルトピアカレッジ図書館) 問 ☎82-2002
18	日	
19	月	
20	火	保育所開放 10:00~11:00 (いずみ保育所) 問 ☎87-0099
21	水	消費生活相談会 10:00~15:00 (役場神石支所) 問 消費生活相談窓口 ☎89-3088
22	木	
23	金	高尿酸予防教室 13:30~15:00 (保健福祉センター) 問 保健課 ☎89-3366
24	土	
25	日	映画鑑賞会 14:00~ (シルトピアカレッジ図書館) 問 ☎82-2002
26	月	
27	火	保育所開放 10:00~11:00 (こばたけ保育所) 問 ☎85-2718 子育て相談 13:00~17:00 (こばたけ保育所) 問 ☎85-2718
28	水	高血圧予防教室 10:00~11:30 糖尿病予防教室 13:30~16:00 (保健福祉センター) 問 保健課 ☎89-3366
29	木	おひさま広場 クッキング 10:30~11:30 (小島交流会館) (要予約) 問 おひさま広場 ☎82-2260 育児相談 14:00~16:00 (保健福祉センター) (要予約) 問 保健課 ☎89-3366
30	金	高尿酸予防教室 13:30~15:00 (保健福祉センター) 問 保健課 ☎89-3366

8月・9月の休日当番医

月	日	曜日	9時~17時	月	日	曜日	9時~17時
8	15	月	吉貫クリニック	9	18	日	吉貫クリニック
	21	日	鈴木クリニック		19	月	神石高原町立病院
	28	日	神石高原町立病院		22	木	鈴木クリニック
9	4	日	吉貫クリニック		25	日	神石高原町立病院
	11	日	鈴木クリニック				神石高原町立病院 ☎85-2711 小島
							鈴木クリニック ☎87-0199 福永
							吉貫クリニック ☎82-0005 油木

おひさま広場 (10:00~15:00)

曜日	16	23	30	6	13	20	27	施設
火	16	23	30	6	13	20	27	シルトピアカレッジ
水	17	24	31	7	14	21	28	シルトピアカレッジ
木	18	25	1	8	15	22	29	小島交流会館
金		26		9		23		豊松老人福祉センター
	19		2		16			神石老人福祉センター
土	20	27	3	10	17	24		シルトピアカレッジ

※詳しくは地域子育て支援センター (☎82-2260) へ

湯崎知事と伊原木知事が来校

7月4日、湯崎知事が岡山県の伊原木知事をエスコートして油木高校を視察されました。お二人はナマズプロジェクトの発表を聴いた後、生徒が調理したナマズ料理を試食して「刺身がこんなにおいしいとは」と驚いておられました。ナマズ養殖池や町内の施設も見回られ、神石高原町の取り組みに深い関心を寄せてくださったようです。



オープンスクール

7月6日、15の中学校から93名の参加を得て、オープンスクールを開催しました。「高校の雰囲気はどんな感じかな」「部活動の内容は中学校とどう違うかな」と、それぞれ油木高校への関心を持って参加した中学生は、授業や部活動見学でその答えをつかんでくれたようです。



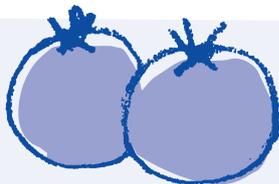
クラスマッチ

7月7日、学園祭のクラスTシャツをユニフォームにクラスマッチが開催され、チームワークの良さを競いました。全校生徒が体育館に集まり、笑顔でクラスマッチを楽しんでいました。3年生が団結力で優勝を総なめにしましたが、1、2年生の健闘も光っていて接戦も多く、どの試合も盛り上がりました。



野球部を全校応援

7月11日、全校応援の後押しを受けて、油木高校野球部は東広島運動公園で山陽高校と対戦しました。音楽部と有志で作ったバンドの演奏に乗って全員が声を張り上げて選手を鼓舞しました。結果は0-7の7回コールド負けでしたが、「感謝の気持ちが伝わる試合がしたい」という野球部の思いは、多くの人にさわやかな感動をもたらしました。



トマト 仙人 便り



トマト仙人

皆さん、お元気ですか？

ポケモンGOが人気で、道の駅などで楽しまれている方を見かけます。歩きスマホはやめて安全に楽しんでくださいね！

さて、観光協会では11月20日(日)・27日(日)に神石高原の神楽競演会を開催します。これは神石高原町を主体に活躍されている4つの団体をより多くの方に知ってもらおうと、町内の神楽社だけで公演を行うもので、今年で4回目になります。今年も、なんと1日の公演で一番活躍をされた「イケてる演者」を選ぶ「イケ演コンテスト」を実施します。ぜひ神楽をご覧になって一番「イケてる演者」を選んでみませんか。前売り券は観光協会・道の駅さんわ182ステーションなどで9月以降販売します。詳しくは、観光協会ホームページをご覧ください。



また、広島東洋カープとコラボした神石高原町の主張Tシャツの残数が少なくなっています。購入を希望される方は観光協会までご連絡ください。

残暑厳しいですが、熱中症にならないように気をつけてくださいね。

お問い合わせ先 神石高原町観光協会 ☎85-2201

図書館まつりのお知らせ

8月21日(日)午前10時～ 図書館まつり開催!

午前中は、絵本の会「ゆきんこ」による大型絵本や紙芝居、ペープサート『ブレーメンの音楽隊』など、楽しいお話が盛りだくさん! また工作教室では『作ってあそぼう! でんでんだいこ』を作成予定です。午後からは楽しいバルーンアートやビンゴゲーム、夏休み工作教室などたくさんの行事を予定しています。

お昼にはバーベキューの試食会(先着30名程度)や、おいしいパンの移動販売も行います。館内に飲食コーナーを設けていますので、お気軽にご利用ください。

そのほかにも図書館の登録から落とした本のリサイクル市(なくなり次第終了)なども行います。

皆さん、ぜひ図書館へ遊びに来てください。

図書館まつりプログラム

- 10:00～
バーベキュー試食会受付
(先着30名程度)
- 10:00～11:00
絵本の会「ゆきんこ」による
おはなし会
- 11:00～11:30
工作教室
『作って遊ぼう! でんでんだいこ』
- 11:30～13:00
バーベキュー試食会
パンの移動販売
- 13:00～13:30
わくわく楽しいバルーンアート
- 14:00～14:30
お楽しみビンゴゲーム
- 14:30～15:00
夏休み工作教室
『ガムテープで簡単カワイイ!
バッグ&小物づくり』

2016 9 September

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
*	*	*	*	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	*

● 休館日 ■ 絵本のおはなし会

来月の「絵本のおはなし会」

- **とき** 第1・3(土) ひる2時～
- **ところ** シルトピアカレッジ
図書館内児童図書コーナー
- **おはなしする人**
絵本の会「ゆきんこ」

保健福祉センターだより

平成28年度「お口の川柳」を募集します!

歯と口腔の健康について広く皆さんに考えていただき、健康の保持増進につなげるため、神石高原町歯科衛生連絡協議会では今年度も「お口の川柳」を募集します。



お問い合わせ
保健課
☎89-3366

テーマ 「歯」「口」

官製はがきに 住所・氏名・年齢・電話番号・川柳(1人1

作品、未発表に限る)を記入し、保健課に郵送するか、町内の各歯科医院・福祉課・各支所・保健福祉センターの応募箱(任意用紙でも有効)に投函してください。

● 応募期間

8月15日(月)～9月14日(水)

● 表彰など

応募作品はお返ししません。(小中学生には参加賞があります)

【小学生低学年の部】

【小学生高学年の部】

【中学生の部】

対象者 町内の小中学校の児童、生徒に限る

- 最優秀賞 (1点)
- 優秀賞 (1点)

- 2,000円の商品券
- 3,000円の商品券
- 1,000円の商品券

● 佳作 (3点)

1,000円の商品券

● 対象者 応募資格は制限しない

● 最優秀賞 (1点) 5,000円の商品券

● 優秀賞 (1点) 3,000円の商品券

● 佳作 (3点) 1,000円の商品券

入賞作品は「広報神石高原」で発表し、11月9日(水)の歯科保健講演会で表彰します。

● 選考方法 協議会委員が選考し決定します。

● 送付・お問い合わせ先

〒720-1522

神石高原町小島1701番地

神石高原町役場 保健課内

「神石高原町歯科衛生

連絡協議会事務局」宛

☎89-3366



人口と世帯			
人口	9,630 人	(-14)	
男	4,610 人	(+ 1)	
女	5,020 人	(-15)	
世帯	4,043 世帯	(- 5)	
8月1日現在 ()内は前月比			

8月の納税	
●町県民税・第2期分	
●国民健康保険税・第3期分	
納期限 8月31日	
※町税等の納付は便利で確実な口座振替をご利用ください。	

おでかけください広域へ

夏の所蔵品展Ⅱ

「あなたの知らない

漢字の世界」

篆書・隸書・楷書・行書・草書の作品を陳列し、漢字の成立と展開の流れを辿ります。

(時) 7月22日(金)～9月11日(日)

(場) ふくやま書道美術館

(料) 一般 150円

(高校生まで無料)

(問) ふくやま書道美術館

☎084・991・5112

米見山を歩こう会

(フルディック・ウォーク体験会)

ノルディック・ウォークを通じて、参加者同士ふれあいながら、体力増進を図ってみませんか。

●日時 8月28日(日)
午後3時～

(雨天の場合は、体育館内でのフルディック・ウォーク体験会)

●場所 豊松多目的体育館

(集合・出発/ゴール)

●コース 体育館↓米見山↓寺谷

↓体育館(約5km)

●参加資格 町内在住の方

●参加費 無料(ただし、紙ヒコーキ・タワー入場希望者は入場料

300円が必要)

●申込期限

なし(当日参加者名簿に自己申告で記入)

●お問い合わせ先

*希望者には、ノルディック・ウォーク用ストックを貸し出します。

●お問い合わせ先

豊松地域体育協会事務局(笹木)

☎090・1335・9749

いきいき子育てママの ナイスカフェ開催

子育てで現場を離れていた看護職の方が安心して現場に復帰できるように、先輩ナイスとの交流会などが行われます。また気軽に参加いただけるようフラワーアレンジメント教室もあります。子どもさん同伴でぜひご参加ください。

●日時

8月26日(金)

午後1時～3時30分

*申込締切8月19日(金)

9月8日(木)

午前10時～お昼12時30分

*申込締切9月1日(木)

●場所 福山すこやかセンター

(福山市三吉町南二丁目11・22)

●その他 参加費無料、子どもの同伴参加可、託児有(申込要)

●お問い合わせ先

広島県ナースセンター

☎082・293・9786

9月9日は『救急の日』

『救急の日』は、昭和57年に救急医療と救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深め、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的に『救急医療週間』とともに定められました。

●『小児救急電話相談』の紹介

夜間に子どもが急病になったときには、『すぐに受診させたほうがよいのか?』『翌朝まで待つてもいいのか?』など、判断に迷いがちです。

そんな時には、まずはこちらへ相談してください。相談員(看護師)が、受診の必要性やご家庭でできる応急処置などを電話でアドバイスします。

【相談電話番号】

○固定電話(プッシュ回線)、

携帯電話

局番なしの#8000

○固定電話(ダイヤル回線)、

ひかり電話、IP電話

☎082・505・1399

【相談受付時間】

毎日 午後7時～翌朝8時

広島県立農業技術高等学校 受験案内

本校は2年制の専修学校で、農業・農村の担い手育成を目標に、農業の実践学習を中心とした、農業の専門的な知識・技術および経営管理能力の養成をしています。

●学科と定員 本科40名程度

●園芸過程

(野菜・花きコース、落葉果

樹コースの2コース)

●畜産課程

(肉用牛コースの1コース)

●修業年限 2年

●入学資格 将来農業に従事しようとする者、および農業・農村の担い手を目指す者で、高卒または、同等以上の学力のある者

●入学試験

【推薦入試】

願書受付 9月20日(火)

試験日 10月11日(火)

【一般入試(前期)】

願書受付 11月16日(水)

試験日 12月7日(水)

願書受付 11月16日(水)

試験日 12月7日(水)

願書受付 11月16日(水)

試験日 12月7日(水)

ふるさと納税に お礼のメッセージを

三和小学校4年生は、昨年の総合的な学習の取り組みとして、町が実施しているふるさと納税のお返しの品「ふるさとセット」を総重量3kgに設定し、品物の組み合わせを考えました。そこで完成したのが「神石の美味しいセット」で、子どもたちからの提案を受け町で採用することになりました。

またこの度、このセットに添える子どもたちからのお礼の手紙を町からお願いしたところ、工夫を凝らしたデザインに神石高原町のおすすめスポットや特産品の紹介などを書き込んだ素敵な手紙を書いていただきました。

今後、「神石の美味しいセット」に、22名分の手紙を添えて送られます。



お礼の手紙



お礼の手紙を受け取りました



「神石の美味しいセット」

今月生まれのお友達は、対象者がいませんでした



神石高原町民憲章

- みんなで じんげん人生を楽しもう
- みんなで せき責任を持とう
- みんなで こう行動しよう
- みんなで げん元気に暮らそう
- みんなで ちよう挑戦しよう

た。 「農業関係一筋50年に幸せを感じる一方、今後の地域の現状をしっかりと認識し、危機感を持って考える時期に来ている。努力する地域は残っていく。今のうちに魅力ある地域づくりをしなければ」農業を大切にしたい地域活性化への熱い思いを延岡さんは語られました。

現在、農地を担い手に集積し効率的な経営体を育成して集落を守っていくため、広島県農地中間管理機構（農地集積バンク）の広域コーディネーターとして、神石高原町と府中市エリアで活動されています。また、福山地域集落法人連絡協議会会長でもあり、集落の荒廃を防ぎ、将来にわたって地域を守る受け皿としての組織化も進めておられます。

定年後はJA福山市で営農指導員として10年間、現場に向くとともに農業塾や公民館などで、野菜や米作りなどの指導をされました。「作物栽培は実際に作ってみないと分からないことが多いため、多くの種類の野菜や果物作りに挑戦した」そう話される延岡さんの、実践を踏まえた説得力のある指導を求めて町内はもとより、町外からも受講生が集まりました。

広島県の農業改良普及員として40年間、県内中・東部エリアの農業技術指導、町内の集落営農組織育成、トマト団地の啓発から立ち上げなど精力的に活動された延岡さん。研修のため日本全国に足を運び、農業のネットワークも広がってこられました。

農業指導50年の経験を地域活性化へ



上自治振興会
のべおが けんじ
延岡 健二さん